

福岡赤十字病院外来診察担当医一覧表

○新患及び再来 ●予約のみ △午後新患(予約のみ) ▲午後再来(予約のみ) ※再来は原則予約制です

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野・備考	職名
総合診療科	川本 徹	△					内科一般 ※当番医:内科系医師による交替制	副部長
	当番医	○	○	○	○	○		
消化器内科	平川 克哉							副院長
	鳥巢 剛弘		○	▲	○			部長
	冬野 雄太	▲				○		副部長
	押領司 祐貴子		○					
	吉原 崇正		▲	○			消化管 (食道・胃・小腸・大腸)	
	江頭 信二郎	○				▲		
	大久保 公晴				○	▲		
肝臓内科	曾根崎 春香				▲			
	非常勤医師							
	岩下 英之		○	○		○	肝疾患一般・肺炎 ※月・木は10時から受付 ※胆・脾疾患一般(脾炎除く)は外科	部長
腎臓内科	福田 祥	○			○			副部長
	姫野 修一							
	徳本 正憲	●		○				部長
	中井 健太郎	○		▲				副部長
	原 雅俊		▲		○			
	上原 景太郎		○					
	濱小路 隆史		▲			○	金は第2・4のみ 金は第1・3・5のみ	
糖尿病・代謝・内分泌内科	園田 慎一郎	▲				○		
	星野 花奈子							
	股巻 日向子							
	井元 博文	●	○		○			部長
	豊永 雅恵	○				○	糖尿病、代謝、内分泌、 生活習慣病	
	武井 祐樹		●	●	●			
	糖尿病担当非常勤医師	▲		○		●	※内分泌新患は火のみ	
循環器内科	内分泌担当医師		●			●		
	内分泌担当非常勤医師		●					
	向井 靖		○	○	○			部長
	松浦 広英		○	▲				副部長
	大賀 泰寛	○			▲			
	徳留 正毅		▲	○				
	河合 俊輔	○		▲				
	岡原 有秀					○		
	池田 宗一郎	△			△		循環器	
	酒見 拓矢					○		
	山本 泰史				○	▲		
	増永 智哉		○					
	古賀 優輔	▲						
	黒木 勇人	▲						
高血圧内科	岩崎 太一							
	大坪 俊夫	△					高血圧 13時半から	副院長
	中垣 憲明	●	○	○	▲			部長
呼吸器内科	麻生 達彦	○			○			
	川床 健司					○	呼吸器一般	
	平山 藍子							
	石原 裕基							
血液・腫瘍内科	菅藤 文嗣							
	谷本 一樹		○		○			部長
	平安山 英穂			○			血液疾患一般 固形腫瘍の化学療法	部長
脳神経内科	河野 一郎	○						部長
	次郎丸 高志					○		
	上坊 昌也							
	北山 次郎	○		○	▲			部長
	岡田 卓也			○		○		
	中島 弘淳	▲			○		神経一般	
	金沢 信		○			▲		
膠原病内科	今泉 利崇		▲					
	井上 靖	●	○	○	○	○		部長
	田中 淳	○		●	○	●	膠原病 ※紹介予約は火・金の午後のみ	
	中野 未来		△	●	●			
感染症内科	非常勤医師					△		
	三宅 典子		△			△	感染症一般 (14時～15時受付)	部長
	井上 健							
外科	大石 涼							
	中房 祐司		○				消化器外科、乳腺外科	院長
	永井 英司		○		○		消化器外科	副院長
	本山 健太郎				○		腎移植外科	副院長
	小島 雅之		○		○		呼吸器外科	部長
	上田 純二					○	消化器外科、肝臓脾外科	部長
	井上 重隆		○		○		消化器外科	部長
	岡部 安博		○		○		腎移植外科	部長
	小倉 康裕		○			○	消化器外科、肝臓脾外科	部長
	小林 毅一郎		○				消化器外科	部長
	三好 圭		▲		▲		呼吸器外科	部長
	亀田 千津			○	○		消化器外科	副部長
	小田 康徳				○	○	消化器外科	副部長
	松田 圭央	○			○		消化器外科、肝臓脾外科	副部長
	服部 正見	○	▲	○	▲	○	乳腺・内分泌外科	
	森 晴美		○	○	○		乳腺・内分泌外科	
	中島 陽平		○				消化器外科	
	友杉 隆宏		○	○				
	岡田 祐汰							
	新郷 真吉							
	小田 倫久							
心臓血管外科	宮本 和幸		○		○		心臓外科、大動脈瘤、 血管外科 ※火・木のみ	部長
	満尾 博		▲		▲			
脳神経外科	武村 有祐	○			○			部長
	神崎 由起		○				脳神経外科疾患 ※水は手術日	
	後藤 夏奈					▲		

令和7年10月1日現在

科別	氏名	月	火	水	木	金	専門分野・備考	職名
皮膚科	竹下 弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬、アトピー性皮膚炎 ※月は10時まで、再診は完全予約制	部長
	田中 宏治	○	○	○	○	○		
眼科	久保 夕樹	○	○	○	○		糖尿病性網膜症、白内障、緑内障 ※火は10時まで、木は手術日	副部長
	西田 崇	○	○	○	○			
整形外科	非常勤医師						手術日	
	池村 聡	○		○			関節外科	部長
	安原 隆寛	○					手の外科・外傷一般	副部長
	齋藤 武恭			○			脊椎・脊髄外科	
	有隅 晋吉	○					関節外科・外傷一般	
	鶴居 亮輔	○						
	柏木 彩乃	○						
	衛藤 凱	○					外傷一般 ※木は10時まで、火は手術日	
	安部 健吾			○		○		
	古川 勇真				○	○		
産婦人科	田川 秀	○						
	西田 真			婦		産婦		副院長
	藤田 恭之			産		産		部長
	和田 智子	婦			婦			
	濱崎 洋一郎				婦	婦	周産期 悪性腫瘍、良性腫瘍 腹腔鏡手術 ※火・木は10時まで	
	貴島 雅子	産		婦				
	井町 佑三	産				婦		
	鈴木 リリこ		婦	産				
	古賀 万里子	婦				産		
	久富 恵理香				婦	産		
小児科	松崎 聖司			産		婦		
	松崎 優	婦				産		
	森 一馬							
	非常勤医師			婦				
	長友 太郎	●					新生児 ※完全予約制	部長
	古野 憲司			●			アレルギー、循環器、感染 ※完全予約制	部長
	黒木 理恵		●				腎疾患 ※完全予約制	副部長
	園田 有里		●		●		神経 ※完全予約制	
	江口 祥美						循環器 ※完全予約制	
	渡部 貴秀			●		●	新生児一般 ※完全予約制	
耳鼻咽喉科	三窪 亮二	●				●	腎疾患 ※完全予約制	
	非常勤医師				●		腎臓 ※午後のみ、完全予約制	
	非常勤医師				●		神経 ※午後のみ、完全予約制	
	非常勤医師				▲		循環器 ※午後のみ、完全予約制	
	新患担当医師	○	○	○	○	○	一般	
	吉田 崇正	○		○	○	○	耳科学 耳鼻科一般 水は第2・4のみ	部長
	高良 佳江	○			○	○	水は第1・3・5のみ	
	宮崎 真優	○			○	○	木は第2・4のみ	
	大塚 杏子	○			○	○	木は第1・3・5のみ	
	奥田 華英				○	○		
形成外科	前場 崇宏	○		○		○	※火・木は受付10時まで ※火・金は整形外科のみ 再建外科・皮膚軟部腫瘍・先天性疾患・顔面整形外科	部長
	清島 圭二郎		●	●	○	○		部長
	秋武 正和		○	●	●	●	尿路結石、排尿機能障害、 尿路感染症、尿路性器腫瘍、 腹腔鏡手術、ロボット手術	副部長
	城戸 啓伍		○					
泌尿器科	前川 博紀	●				○		
	前田 直樹							
	芝田 寿美男	●	●	●	●	●	一般・行動療法・強迫性障害 ※完全予約制、月・水・金のみ前患も診療	部長
精神科	非常勤医師			●		●		
歯科・ 歯科口腔外科	田中 翔一	○	○	○	○	○	一般歯科、口腔外科 ※相談は完全予約制	副部長
	伊東 美穂	○	○	○	○	○		
	川戸 達也	○	○	○	○	○		
放射線科 (診断)	松尾 芳雄							部長
	中武 裕						検査依頼(CT・MRI・RI等)のみ 電話予約制	
	樋口 賢太郎							
放射線科 (治療)	高瀬 華恵							
	山崎 修司							
	平木 嘉幸	●	●			●	放射線治療	
麻酔科	非常勤医師							
	迎 雅彦							部長
	岩下 耕平							副部長
	平野 敦梓							
	佐々木 愛							
	織田 良太						術中管理	
	江本 明奈							
	菊田 真利奈							
	有城 俊樹							
	重村 玲							
病理診断科	生野 慎二郎							
	丹羽 紗耶加							
	西山 憲一						人体病理一般	部長
検査部	峰 真理						検体検査管理	副部長
	友尻 茂樹							部長
救急科	荒武 泰司							副部長
	菅川 雄郷						救急(各種中毒疾患含む)	副部長
	弓前 理絵							
健診部	大坪 俊夫						人間ドック・健康診断	副院長

●受付時間 8時10分～11時00分 (診療開始 8時40分)
※診療科の備考欄に特に記載のない場合に限ります。
●急患診療体制 ※救急車や医療機関からの紹介患者の受入れは、24時間体制で対応いたします。

内科系	平 日	17時～23時
	土・日・祝日	8時30分～23時
小児科	土(祝日除く)	9時～17時

●休診日 土・日・祝・年末年始 (12/29～1/3)
※出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。

☎0570-03-1211

担当医表は随時更新される場合がありますので、
最新情報は右記のQRコードよりご確認ください。



福岡赤十字病院

日本赤十字社



CONTENTS

福岡赤十字病院の救急医療体制と災害対応について

地域とともに支える がん医療の質と安心

遺伝カウンセリングとは

「地域とともに！登録医紹介」

医療法人 寺沢病院

恵光会 原病院

病院の理念

信頼と調和に基づく最良の医療
～地域を尊重、世界を視野に～

基本方針

1. 質の高い安全な医療
2. 救急医療
3. 国内外の医療救援活動
4. 地域連携
5. 教育・研修・研鑽
6. 患者・職員満足度の向上

Japanese Red Cross Fukuoka Hospital

福岡赤十字病院 広報誌

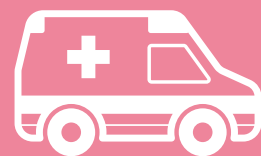
2025.10 秋号

vol.65

福岡赤十字病院 広報誌

Cross of HEART 2025.10 秋号 vol.65

病院管理者【院長】中房祐司【副院長】永井英司、平川浩哉、西田真、本山健太郎、大坪俊夫【事務部長】江崎信行
2025年10月発行(第65号) 福岡赤十字病院総務課 〒815-8555 福岡県福岡市南区大橋3丁目1番1号 TEL0570-03-1211
https://www.fukuoka-med.jrc.or.jp/



福岡赤十字病院の救急医療体制と災害対応について



救急医療への基本姿勢

福岡赤十字病院では、「急患・救急車は原則すべて受け入れる」という基本方針のもと、地域の皆さまに安心して医療を受けていただける体制を整えております。これは、命に関わる緊急事態において、誰一人取り残さないという赤十字の理念に基づいた取り組みです。

私たちは、患者さん一人ひとりに最善の医療を提供するため、日々、診療の質の向上に努めております。医師・看護師・医療スタッフが連携し、迅速かつ的確な対応を行うことで、地域の救急医療を支えています。

救急科の体制と連携

当院の救急科では、救急科専門医と研修医が協力して初期治療にあたっています。患者さんの症状に応じて、各診療科の当番医がオンコール体制で待機しており、専門的な治療が必要な場合にも迅速に対応できる体制を整えています。また、急変に迅速に対応できるようにOff The Job TrainingとしてBLSやICLSコースなど定期的な開催し、訓練を行っています。また、放射線科、検査部、臨床工学課、薬剤部などの関連部門とも密接に連携し、必要な検査や処置をいつでも実施できるよう準備を整えています。これにより、救急

搬送された患者さんに対して、スムーズかつ的確な医療提供が可能となっています。昨年度も、6,744台の救急車を受け入れ、地域の救急医療の中核としての役割を果たしています。



災害時の医療支援体制

福岡赤十字病院は、福岡県より災害拠点病院の指定を受けており、大地震や豪雨などの自然災害発生時には、地域医療を支える重要な役割を担っています。

災害時には、通常の医療体制では対応が困難な重症患者の受け入れや、限られた医療資源の集中的な活用が求められます。そのため当院では、さまざまな災害シナリオを想定した災害訓練やトリアージ研修を定期的実施し、近隣医療機関と協力しながら、災害時にも迅速かつ的確な医療提供ができるよう備えてまいります。私たちは、平時からの準備とこのような訓練を通じて、非常時においても地域の皆さまの命と健康を守る医療機関としての責務を果たす様努めていきます。

福岡赤十字病院救急医療体制 における理念・基本方針

*Philosophy and Basic Policies
of the Emergency Medical System at the Japanese Red Cross Fukuoka Hospital*
～ 理念 ～
Philosophy

信頼と調和に基づく救急医療と
災害医療を通じて地域に貢献します。
*Contribute to our community through emergency and
disaster medicine that is based on trust and cooperation.*

～ 基本方針 ～
Basic Policies

1. 地域と連携して地域のニーズに応え、各職種と
協調し24時間体制で救急医療を実践します。

*We practice emergency medicine 24 hours a day in cooperation with
the community and related professionals to respond to local needs.*

2. 断らない救急医療に取り組むために、
医療レベルや医療サービス向上に努めます。

*We strive to improve our level of medical care and services to treat as many patients as
possible in need of emergency medical care.*

3. 全科オンコール体制を敷いて、
素早く専門医療に繋ぐことができるように対応します。

*We respond quickly using the on-call system throughout all our departments to connect to
the*

4. 次世代の救急医療を担う専門職を育てるため、
その教育に力を入れます。

*We put an emphasis on the education to nurture professionals responsible
for the next generation of emergency medicine.*

5. 災害医療に対して教育・研修を通して
各職種との連携、地域住民への啓発を行います。

*We work together with related professionals both in and out of the hospital to raise awareness of
disaster medicine in our local residents through education and training.*



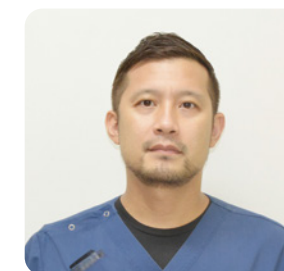
福岡赤十字病院
Japanese Red Cross Fukuoka Hospital



救急科部長兼救急センター長
友尻 茂樹



救急科副部長
荒武 憲司



救急科副部長
皆川 雄郷



弓削 理絵

地域とともに支える がん医療の質と安心 ～がんと向き合う不安に、寄り添う医療を目指して～

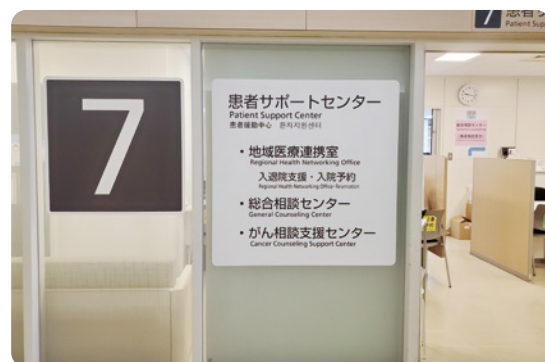
がんと向き合うとき、誰に相談すればいいのか、どんな支援が受けられるのか、そんな不安を抱える方は少なくありません。当院は、地域がん診療連携拠点病院として、がん相談支援センターと緩和ケアの取り組みを通じて、患者さんが安心して過ごせるよう支援を行っています。地域の皆

がん相談 “相談できる”安心を届ける窓口として

がんと診断されたとき、治療や生活のこと、家族への伝え方など、さまざまな不安が生まれます。がん相談支援センターは、そんな「困った」「誰に聞けばいいの?」という声に応える窓口です。当院では、看護師と医療ソーシャルワーカーが、対面・電話の両方で相談を受け付けています。自分らしい治療選択や生活ができるよう、信頼できる情報の提供や、がんとの向き合い方などを一緒に考えています。

がんの病状や治療の副作用など、体調管理や日常生活に対する困りごとの相談には、ご希望に沿って地域の医療・介護関係者や行政機関等と連携し、安心して生活できるよう支援を行っています。

患者さんやご家族が安心して治療に向き合えるよう、当院では病院全体で支える体制づくりに取り組んでいます。治療に伴う脱毛や皮膚の変化など外見の悩みに対するアピランスケアの相談体制、治療と仕事の両立を支援する相談窓口の設置や、AYA世代（19～39歳）の方々への専門的な支援、育児中の患者さんへの情報提供など、さまざまな支援を行っています。また、毎月開催している「がんサロン」では、がんを経験された方々が語り合い、思いを共有できる場を提供しています。こうした取り組みを通じて、患者さん一人ひとりの生活に寄り添った支援を目指しています。「こんなことを聞いてもいいのかな?」と思うことでも、どうぞ遠慮なくご相談ください。



がん相談支援センター



がんサロン

緩和ケア その人らしさを支える、早期からの緩和ケア

緩和ケアは、終末期だけでなく、がんと診断された時から始まるケアです。当院には緩和ケア病棟はありませんが、入院中の患者さんには、患者さんが希望される場合や医療者が必要と判断した際に、症状緩和チームが介入しています。このチームは医師、看護師、薬剤師、栄養士、医療ソーシャルワーカー、リハビリスタッフなどの多職種で構成され、主治医・病棟スタッフと共に患者さんの身体的・精神的な苦痛の緩和に努めています。活動内容としては日々の病室訪問で症状を確認し、週1回のチームカンファレンスと病棟ラウンドを通じて、多職種で患者さんのつらさに対する介入内容を検討し、主治医へ改善策を提案しています。また、退院前共同指導に参加し、入院中の症状緩和の状況等を訪問診療・訪問看護ステーションと共有することで在宅療養の支援に繋げる活動もしています。

外来では院内外の患者さんを対象に緩和ケア外来を設け、痛みなどのつらさに悩む患者さんの対応を医師と看護師で行っています。緩和ケア外来の受診を希望される場合は、当院かかりつけの患者さんは主治医の先生、他施設に通院中の患者さんはかかりつけの医師へ、それぞれお伝えください。院外からの受診依頼は、かかりつけの病院から当院の地域医療連携室に受診相談をしていただくこととなります。症状緩和にお困りの際は、ご相談ください。



緩和ケアチームラウンドの様子





遺伝カウンセリングとは

What is genetic counseling?

遺伝に関わる悩みや不安、疑問などがある方に対して、遺伝や疾患についての正しい情報を分かりやすく提供し、自らの力で問題を解決していけるよう心理社会的支援を行う場です。

遺伝カウンセリングの対象

遺伝カウンセリングの対象となる方は、遺伝に関する悩みや不安、疑問などがある方です。既に病気を発症している方だけでなく、遺伝性の疾患を心配されている方もご相談いただけます。染色体や遺伝子がかかわる病気の特徴や体質には様々なものがあり、遺伝カウンセリングで相談される内容は特定の診療科に限定されません。



※ご相談内容によっては、対応させていただくことが難しい場合もあります。
※当院は、NIPT実施の認証医療機関(連携施設)、未診断疾患イニシアチブ(IRUD)協力病院です。また、がんゲノム医療連携病院の指定を受けています。

相談の流れ

受診方法 完全予約制

費用 遺伝カウンセリングは原則、自費診療です。
遺伝カウンセリング料 初診11,000円/60分(税込) 2回目以降6,600円/30分(税込)
NIPT(無侵襲的出生前遺伝学的検査)については、当院産婦人科ホームページをご確認ください。

※遺伝学的検査などを希望される場合は、別途検査費用が生じます。
※一部保険診療の対象となる場合があります。

お問い合わせ先

医療機関の方
地域医療連携室 TEL:0120-521-993

一般の方
代表電話 TEL:0570-03-1211



地域とともに！ 登録医紹介

当院の基本理念である「信頼と調和に基づく最良の医療～地域を尊重、世界を視野に」を行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方をご紹介します。

医療法人 寺沢病院

Q 開設から現在について

西鉄平尾駅に近い南区市崎に1955年に開業して、70年間地域医療に貢献して参りました。当院は、一般病床42床、地域包括ケア病床44床の計86床を配置しており急性期後の回復期から在宅復帰までを支えています。また隣地には、ひらおケアプランサービス、ひらお訪問看護ステーション(訪問リハ含む)・いちぎきデイケアセンターを併設しており、近隣にある特別養護老人ホームとも提携しています。

Q 診療体制や特徴

循環器内科、消化器内科、糖尿病内分泌内科、神経内科、小児科専門医が常勤しており、幅広い疾患、病態に対応しております。またリハビリスタッフは、計41人でSTも5人が在籍しています。ポバースアプローチを研修しており、外来、入院、デイケア、訪問リハビリを行っております。外来リハビリでは、脳性麻痺等の小児リハビリに力を入れ、多くの患者を受け入れています。

Q 地域の方々へのメッセージ

病院理念である「優しさ」と「信頼」を大切にした医療を提供するように尽力いたします。地域医療を守るために、小児から高齢の患者様の医療、在宅療養にお手伝いできればと思います。医療、介護のことでお困りごとがありましたら、当院地域医療連携室のソーシャルワーカーにお気軽にお尋ねください。どうぞよろしくお願い致します。



院長 寺澤 正明 先生
住所 〒815-0084 福岡市南区市崎 1丁目14-11
TEL 092-521-1381
診療内容 内科・小児科・リハビリテーション科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・神経内科・精神科
診療時間 月～金 9:00～12:00/14:00～17:00
土 9:00～12:00
休診日 日曜・祝日



医療法人 恵光会 原病院

Q 開設から現在について

医療法人社団 恵光会は、昭和29年に37床の病院で開設し、以後地域の方に育まれ、現在は病院、老健施設、在宅支援センター(介護支援事業所、訪問看護、訪問リハビリ)、グループホーム、通所リハビリを運営し、医療のみならず、介護、福祉の総合的なサービスを提供しております。

Q 診療体制や特徴

当院は、地域の医療機関様と連携し、精度の高いMRI・CT・高圧酸素治療装置等を導入し、患者様にとって最もふさわしい医療が提供できるよう各専門医と共同して診療を行う体制をとっております。また病棟は、地域包括ケア病棟、療養病棟、特殊疾患病棟、緩和ケア病棟、回復期リハビリ病棟、血液透析室を有し、急性期から慢性期までの継続した医療の提供を行います。疾患別リハビリテーション実施施設としての認可も取得しリハビリテーションの充実にも努めております。

Q 地域の方々へのメッセージ

当原病院は今年で創立70年目となります。地域の方に育まれ、現在は病院、介護老人保健施設、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、ショートステイ、グループホームを運営し、医療のみならず介護、福祉の総合的なサービスを提供しております。地域の人々の健康を願い、最善の医療を施せるように、各専門スタッフや医療設備を整え確かなサービスと安心を提供できるよう、患者様中心の治療・療養を行います。



理事長 久原 伊知郎 先生
院長 足達 寿 先生
住所 〒815-0042 福岡市南区若久2丁目6-1
TEL 092-551-2431
診療内容 内科・循環器科・消化器科・呼吸器科・整形外科・腎臓内科・透析科・リハビリテーション科・歯科口腔外科
診療時間 月～金 9:00～18:00 土 9:00～17:00
休診日 日曜・祝日・年末年始

